

工事見学会レポート【六箇井水路（畑毛工区）】

令和2年2月16日（日）に、六箇井水路（畑毛工区）〔岩出市〕の近傍にお住まいの方々を対象とした工事見学会を開催し、45名の地域住民の方にご参加いただきました。この見学会は、本工事が住宅街の中で施工され、令和元年6月～令和3年3月と長期間の工事となることから、令和2年2月中旬から地下水路の掘進工事を開始するにあたって、当事業や本工事へのご理解とご協力を得ることを目的として実施されたものです。

会場内には当事業の排水効果を説明したパネルを展示して、事業所担当者が参加者からの質問に答えたり、排水対策に対する積極的な意見交換を行いました。また、掘進機械や新設する直径1.7mのコンクリート管を展示して掘進機の操作説明を行うとともに、コンクリート管へのメッセージ、掘進機との記念写真撮影等を行いました。

参加者に行ったアンケート調査結果（44名回答）では、「今回の見学会は楽しかった」100%、「農地防災事業への理解が深まった」98%、「工事への理解が深まった」98%など、高い評価をいただくことができました。また、参加者からは「これから大雨の時に安心できると思います。」「良い見学会なので、また開催してほしい。」「との感想をいただいております。多くのの方が本事業に興味を持たれ、事業概要パンフレット等の資料を持ち帰られました。



工事受注者による推進機説明



児童のための推進管落書きコーナー



改修前（既設放流工上流地点）
R1.10.8撮影



改修後
R2.3.6撮影

小田井水路

海神川

令和元年8月より改修に着手した、紀の川市役所南側の小田井水路（海神川放流工）について、令和2年3月に施設の改修が完了します。この工事では、小田井水路から毎秒1.443トンの排水を放流できるよう、放流工本体を改修するとともに、今後の維持管理のために新たな管理用道路を整備しています。また、これまで手動式だった放流ゲートは電動化され排水時の操作管理の効率化が図られています。完成後の施設は土地改良区が管理を行います。令和2年度より供用開始され、降雨時には小田井水路の排水を海神川へ迅速に放流できるようになり、地域の溢水被害軽減が期待されます。

工事進捗状況【令和2年2月時点】

1 小田井水路（海神川放流工）〔紀の川市〕

2 四箇井支線水路〔和歌山市〕

平成30年9月より改修に着手した、JR和歌山線布施屋駅付近の四箇井支線水路について、令和2年3月に全区間で改修が完了します。四箇井支線水路は満屋排水路から布施屋樋門までを接続しており、事業計画上、降雨時の満屋排水路からの排水に対して、水路断面が十分でなかったため、水路幅を拡幅する工事を2か年にわたって実施してきました。水路周辺の用地が狭小なため、施工困難が予想されましたが、住民や工場の方のご協力もあり、順調に施工することができました。改修によって、満屋排水路―布施屋樋門の区間の通水能力が確保され、地域排水が改善されます。最後に、工事にご協力していただきました、近隣の住民の方、工場等の企業の方にお礼申し上げます。



改修前（地図A地点から下流方向）
R1.8.16撮影



改修後
R2.3.9撮影

満屋排水路

拡幅後
3.9m

拡幅前
2.4m

満屋排水路

拡幅後
3.9m

満屋排水路

拡幅前
2.4m

満屋排水路

拡幅後
3.9m

満屋排水路

拡幅前
2.4m

満屋排水路



名草排水機場安全祈願祭

今後、名草排水機場建設工事が本格化するにあたり、工事受注者主催の下、令和元年11月27日（水）に安全祈願祭が開催され、地元自治会、農業委員会、土地改良区、消防団、和歌山県、和歌山市関係者に参加いただきました。

当日は、斎主に竈山（かまやま）神社の宮司を迎え、和田地区自治会長、和歌山平野農地防災事業所長、真柄建設（株）取締役土木事業本部長による「地鎮の儀」や、代表者による「玉串奉奠（たまぐしほうてん）」が厳粛に執り行われ、出席者全員で工事の無事故・無災害を祈願しました。

排水機場の周辺地域では平成24年6月の梅雨前線及び平成29年10月の台風21号に伴う豪雨により大規模な湛水被害が発生しており、出席者からは「早期の完成をよろしく願います」との声が聞かれました。

名草排水機場建設工事は令和2年度の完成を予定していますが、このほかポンプ設備の製作据付、和田川に放流する樋門ゲートの製作据付、除塵設備の製作据付、最後に現在の排水機場を撤去する工事を順次行い、すべての工事が完成するのは令和4年を予定しています。



編集後記

昨年度5月に「和歌山平野だより」を創刊してから、今号まで計6刊発行しました。今年度からは、本事業の最新情報をよりお伝えできるよう、4半期ごとの発行としました。また、工事進捗状況だけではなく、工事見学会等のイベント開催情報や、本事業の関係機関である和歌山県農業農村整備課や紀の川市農林整備課、和歌山県文化財センターに普段の業務、本事業の地域への効果を紹介していただくなど、コンテンツの充実を図っています。

本事業は平成26年の立ち上げから5年が経過し、全体工期の3分の1が終了しました。現時点では着手している施設も限られ、工事進捗状況では複数回特集する施設もありました。しかしながら、来年度以降は事業ピークに向かって工事件数も増えていくことから、紙面が足りなくなるほど、お伝えできる情報も増えていくと思います。また、完成した施設の稼働状況、効果発現状況についてもお伝えしていきたいと考えています。

次号（第7号）は令和2年5月の発行を予定しています。今後も和歌山平野農地防災事業の進捗状況をお伝えしていきますので、ご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

国営土地改良事業 和歌山平野地区 計画平面図

和歌山平野地区



高川排水路分流工



六箇井水路

七瀬排水路



波分山崎排水路



岡田排水路



小田井水路(海神排水路)【完成】

小田井水路(海神川放流工)【完成】

海神排水路ため池放流工



藤崎井支線水路(岡田排水路)【完成】

四箇井支線水路【完成】

四箇井支線水路



海神川放流工



凡例

受益面積(田)	
受益面積(樹園地)	
排水路 (新設・改修)	
排水水門 (改修)	
排水機場 (新設・改修)	
洪水調整池	
排水機場 (関連事業)	
既設排水機場	
既設用水路	

凡例

実施済	
実施中	
令和元年度	
令和2年度以降	

高川排水路放流工



名草排水機場(現況)



名草排水機場



米田排水機場(外観)

米田排水機場(内部)



安楽川井水路(C水路)

